

報道機関各社 様

～さっぽろ連携中枢都市圏連携事業～ 『長沼産』ブロッコリー」を活用した商品の発売について

長沼町、札幌市と株式会社セブン・イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下：セブン・イレブン）は、『まちづくりパートナー協定』に基づき、「圏域内市町村の食材等を使用した商品の開発・魅力の発信」の一環として『長沼産』ブロッコリー」を活用した商品を、道内のセブン・イレブン全1,003店舗（令和3年5月末現在）にて6月30日（水）から発売いたします。

長沼町と札幌市は、近隣市町村とともに、平成31年3月に、「さっぽろ連携中枢都市圏」（以下：さっぽろ圏）を形成し、広域連携を進めてきました。

また、さっぽろ圏では、圏域の魅力・活力をより一層向上させるため、同年7月に企業と「さっぽろ連携中枢都市圏『まちづくりパートナー協定』」を締結し（現在セブン・イレブン含む16社（12協定））、連携した取り組みを進めております。

今後も本取り組みを含むさっぽろ圏に関する事業を推進してまいります。

記

1 販売する商品

栄養たっぷりの土壌で育てられた甘さが特長の「長沼産ブロッコリー」を旬な時期に使用して、サンドイッチに仕立てました。

◆ 長沼産ブロッコリー使用ブロッコリー&チキン



- ・全粒粉入りの食パンに「長沼産ブロッコリー」ごぼうサラダと鶏ムネ肉、ゆでたまごを組合せ
- ・たんぱく質と食物繊維が摂れる健康ニーズに対応した商品
- ・売価 350 円(税込 378 円)

2 販売期間

令和3年6月30日（水）から約4週間 ※地区によって発売日が異なります。

3 販売エリア

北海道内のセブン・イレブン全1,003店舗（令和3年5月末現在）

※一部店舗において、取扱いのない場合がございます。

4 セブン・イレブンによるさっぽろ圏の食材等を活用した商品の主な開発・販売実績

- ・ 長沼産ブロッコリーと海老のサラダサンド（R1.7月、R2.7月）
- ・ ジャガバター 千歳産インカのめざめ使用（R1.12月）
- ・ 千歳産インカのめざめ使用ポテト&チーズサンド、千歳産インカのめざめチーズ焼き、千歳産インカのめざめ使用ポテトサラダ（R3.1月）

(参考) 長沼産ブロッコリーについて

長沼産のブロッコリーは豊富な栄養のある土壌で育てられ、花蕾がよく締まっており、体の新陳代謝に効果のあるスルフォラファン等が含まれ栄養価も優れています。

町内では、約 1,841t が生産され、令和 2 年産の販売額については過去最高の 8 億円を超える結果となりました。また、令和 3 年 3 月には新たに JA ながぬまによるブロッコリー集出荷施設が完成し、製氷設備の整った本施設の完成によって、気温の高い時期でも安定した品質の保持が図られ、今後も安全で安心な農産物がより新鮮な形で出荷できることを期待しています。

(参考) さっぽろ連携中枢都市圏について

人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し魅力あるまちづくりを進めるため、2019 年 3 月に形成された圏域。石狩管内の 8 市町村（札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村）のほか、札幌市への通勤・通学割合が 10%を超える 4 市町（小樽市、岩見沢市、南幌町、長沼町）により構成される。

(参考) さっぽろ連携中枢都市圏まちづくりパートナー協定締結企業（12 協定 16 社）

サッポロホールディングス(株)・サッポロビール(株)/北海道コ・コーポレーション(株)/イオン北海道(株)/(株)ローソン/(株)セコマ・(株)セイコーフレッシュフーズ・(株)北燦食品/生活協同組合コープ さっぽろ/日本電信電話(株)/(株)セブン-イレブン・ジャパン/あいおいニッセイ同和損害保険(株)/サッポロホールディングス(株)/日本郵便(株)北海道支社/SOMPO ひまわり生命(株)・損害保険ジャパン札幌支店（令和 2 年 8 月 31 日時点）

以上

【問い合わせ先】

(さっぽろ連携中枢都市圏及び本リリース全般について)

札幌市まちづくり政策局政策企画部企画課（広域連携担当）

本山・森 TEL 011-211-2281

(さっぽろ連携中枢都市圏まちづくりパートナー協定について)

札幌市市民文化局市民自治推進室市民活動促進担当課

満保・中田 TEL 011-211-2964

(長沼産ブロッコリーについて)

長沼町産業振興課

柏・立石 TEL 0123-76-8018